

- 問1 中部地方の中央部に位置する飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つの山脈は、標高3000メートル級の険しい山々が連なっていることから、ある名称で総称されます。その名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 和歌山県公立入試 類似)
1. 奥羽山脈                      2. 中国山地                      3. 日本アルプス                      4. 越後山脈
- 問2 石川県で生産されている伝統的工芸品である輪島塗が、他の地域の漆器と比較して「堅牢（頑丈）である」と評価される理由として、その製造工程における特徴を説明したものとして適切なものはどれか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 岩手県から産出される良質な鉄分を漆に配合し、金属のような強度を持たせているため。                      2. 福島県の豊かな森林資源から得られる特殊な樹脂を、仕上げの段階で何層にも重ねて塗るため。                      3. 京都の絹織物の技術を応用し、漆器の表面に薄い布を貼り付けて補強しているため。                      4. 下地塗りの段階で、地元で採れる珪藻土を焼いた「地の粉」を漆に混ぜて塗り固めているため。
- 問3 日本の主要な港の貿易統計において、年間輸出額が12兆円を超え、主な輸出品目として「自動車」や「内燃機関（エンジン）」が上位を占めている港の名前を答えなさい。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 千葉港                      2. 横浜港                      3. 成田国際空港                      4. 名古屋港
- 問4 富山県の砺波平野に見られる散村では、かつての地形図と現在のものを比較すると、家々の間を縫うように走っていた細く曲がりくねった道路が、格子状の直線的な道路へと変化している様子が確認できます。このような景観の変化をもたらした主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 農業構造改善事業により、大型の農業機械が利用しやすいよう、耕地整理と併せて道路が再整備されたため。                      2. 鉄道網の廃止に伴い、線路跡地を生活道路として再利用したことで、広い直線道路が確保されたため。                      3. 急速な宅地化が進んだことで、かつての農道が廃止され、住宅地を優先した都市計画道路が新設されたため。                      4. 減反政策の影響で水田が大幅に減少し、余った土地をバイパス道路などの公共用地に転用したため。
- 問5 日本の標高を示した資料において、北側の富山県側から順に飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈という3つの険しい山脈が並んでいる地域を指す総称と、それらの山脈の多くが位置する県の名称の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 奥羽山脈 — 岩手県                      2. 日本アルプス — 長野県                      3. 越後山脈 — 新潟県                      4. 中国山地 — 岡山県
- 問6 静岡県の牧之原台地において、茶の栽培が大規模に行われている主な理由として、地形と土壌の性質の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 東京都公立入試 類似)
1. 山間部で日当たりが制限されるため、新芽の成長が緩やかになるから                      2. 河川の下流に位置する低温地で、常に土壌の水分が豊富だから                      3. 温暖な気候に加え、台地であるために水はけが良いから                      4. 冷涼な気候であり、火山灰が堆積した肥沃な平地だから
- 問7 中部地方の発電所の分布について述べた次の文のうち、山間部を流れる河川の流域に多く見られる発電所の特徴と、その立地理由の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 火力発電所であり、燃料となる石炭や液化天然ガスを山地で採掘し、そのまま発電に利用するため内陸に建設されている。                      2. 地熱発電所であり、中部地方の山岳地帯に広がる火山活動による熱エネルギーを直接利用するために建設されている。                      3. 原子力発電所であり、事故が起きた際の影響を抑えるために、人口が少ない山間部の河川沿いに建設されている。                      4. 水力発電所であり、険しい地形による落差と豊富な水量を利用するため、内陸の河川沿いに建設されている。
- 問8 静岡県の農業の特色について、茶とみかんの生産状況や地理的背景をふまえて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 滋賀県公立入試 類似)
1. 明治時代に開拓された牧之原台地でみかんの栽培が始まり、現在は茶の生産を上回る主要な産品となっている。                      2. 日本一の茶の生産量を誇るほか、温暖な気候や傾斜地を活かしたみかんの生産でも全国的に高いシェアを占めている。                      3. 茶の生産量は全国上位であるが、みかんの生産に関しては四国地方や九州地方に次ぐ規模であり、全国シェアは一割に満たない。                      4. 茶の生産量は全国一位であるが、みかんの生産は寒冷な北部山間部に集中しており、全国的なシェアは低い。
- 問9 静岡県では製紙・パルプ工業が全国有数の規模で発展していますが、富士市周辺でこの産業が発達した主な理由として、地形や自然環境の観点から説明したものとして適切なものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 大規模な水力発電所が集中しており、アルミニウム精錬に必要な安価な電力が得られたため。                      2. 原料となる良質な粘土が大量に採掘でき、古くから陶磁器の生産が盛んだったため。                      3. 台地が広がり、小麦の栽培に適していたことから、加工食品の製造が発達したため。                      4. 富士山の豊富な伏流水（地下水）が利用可能であり、原料の運搬に便利な港にも近かったため。
- 問10 日本の諸地域の統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり151.1人、1農家あたりの耕地面積が1.04ヘクタールという指標をもつ県があります。信濃川や木曽川の上流域に位置し、中央アルプスなどの高い山々に囲まれたこの県の名として正しいものを選択してください。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
1. 群馬県                      2. 長野県                      3. 北海道                      4. 岩手県
- 問11 山梨県の甲府盆地などで盛んに栽培されている果物で、水はけが良い扇状地の地形や内陸性の気候を生かして生産され、全国1位の生産量を誇る農産物はどれですか。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. さくらんぼ                      2. ぶどう                      3. りんご                      4. みかん
- 問12 渥美半島で盛んに行われている「電照菊」の栽培について、その仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
1. 夜間に人工的な光を当てることで、ビニールハウス内の温度を高め、成長を早める促成栽培を行っている。                      2. 夜間に強い光を当てることで、害虫の活動を抑え、農薬を使用せずに生産する環境保全型農業を行っている。                      3. 夜間に光を当てることで、日照時間を長くし、夏にしか育たない熱帯性の果実を冬に収穫している。                      4. 夜間に人工的な光を当てることで、植物の性質を利用して開花時期を遅らせる抑制栽培を行っている。
- 問13 中部地方の都市の降水量を示した統計において、他の都市と比較して年間を通じて降水量が少なく、グラフの数値が常に低くなる傾向にある都市とその地理的要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいから                      2. 静岡市：太平洋側に位置し、冬の時期に晴天の日が多く、空気が極端に乾燥するため                      3. 浜松市：沿岸部に位置し、海風が常に強く吹いているため雲が発達しにくいから                      4. 金沢市：日本海側に位置し、冬の季節風が山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため